

R5 リテーラー組み立てマニュアル

**cervélo**



# 目次

重要な情報.....	1
ツールと備品のリスト.....	2
R5 部品リスト.....	3
小さな部品.....	4
HB13 ハンドルバー。	
ST31 ステム.....	7
フレームとコンポーネントの準備.....	9
シートポストの組み立てと取り付け.....	12
フォークの準備と取り付け.....	13
ブレーキ ホースのルーティング。	15
電線の配線と設置。	17
Di2 バッテリーの取り付け。	19
タイヤ/リムクリアランス。	20
エアロスルーアクスルの取り付け.....	21
R5 フレームの詳細.....	23
R5 フレームジョメトリ.....	24
Cervélo カスタマー サポート。	25

## 重要な情報

このマニュアルは、Cervélo 正規販売店様が Cervélo R5 の組み立てと調整を行うためのガイドです。このマニュアルでは、Cervélo コンポーネントの取り付け、および変速およびブレーキ制御ラインの配線に関する手順とプロセスについてのみ説明しています。このマニュアルに記載されている専用部品は、Cervélo Cycles Inc. からのみ入手可能です。

指定された部品を使用し、本組立説明書に従わない場合、走行中に制御不能に陥り、重傷を負う可能性があります。本マニュアルは、サードパーティの部品メーカーが提供する組立・整備説明書に代わるものではありません。また、組立作業者は訓練を受けたプロの自転車整備士であることを前提としています。<https://www.probma.org/> をご覧ください。

注意: Cervélo では、すべての組み立ておよび調整手順を Cervélo 認定販売店で実行することを強くお勧めします。

このマニュアルを読んでいる Cervélo R5 の消費者/購入者は、このマニュアルに記載されている手順を実行する前に、Cervélo の正規販売店に相談するか、[www.cervelo.com/support](http://www.cervelo.com/support) にアクセスすることをお勧めします。

## ツールと備品のリスト

このマニュアルでは、R5 バイクの調整手順をいくつか説明しています。これらの調整には、以下の工具と部品が必要です。Cervélo は、すべての組み立ておよび調整手順を Cervélo 正規販売店にご依頼いただくことを強くお勧めします。

注: Shimano や SRAM などの非独自コンポーネントはすべて、地元の販売代理店から入手できます。

注意: このマニュアルは、Cervélo 一般ユーザー マニュアルを補完するために作成されたもので、コンポーネント 製造元が提供する組み立ておよび取り付け手順（この自転車に付属）を補足することを目的としています。

ツール	
	自転車用ワークスタンド（シートポストで自転車を固定するタイプ、またはフォークマウント付きのプロ用スタンド）
	2.5Nm～15Nm の範囲のトルクレンチとアダプタ:
	六角ヘッドインサート: 2mm、2.5mm、3mm、4mm、5mm、6mm、8mm、10mm
	オーブンエンドレンチ: 7mm、8mm、10mm、17mm
	ケーブルカッター
	ペンチ
	プラスドライバー
	マイナスドライバー
ツール	
	Di2 ワイヤー ツール - シマノ
	高品質の自転車用グリースとカーボンアセンブリコンパウンド
	鋸切断ガイド（Park Tool SG-7.2 または同等品）
	弓のこ（カーボンおよびアルミニウム専用ブレード付き）

R5 パーツリスト

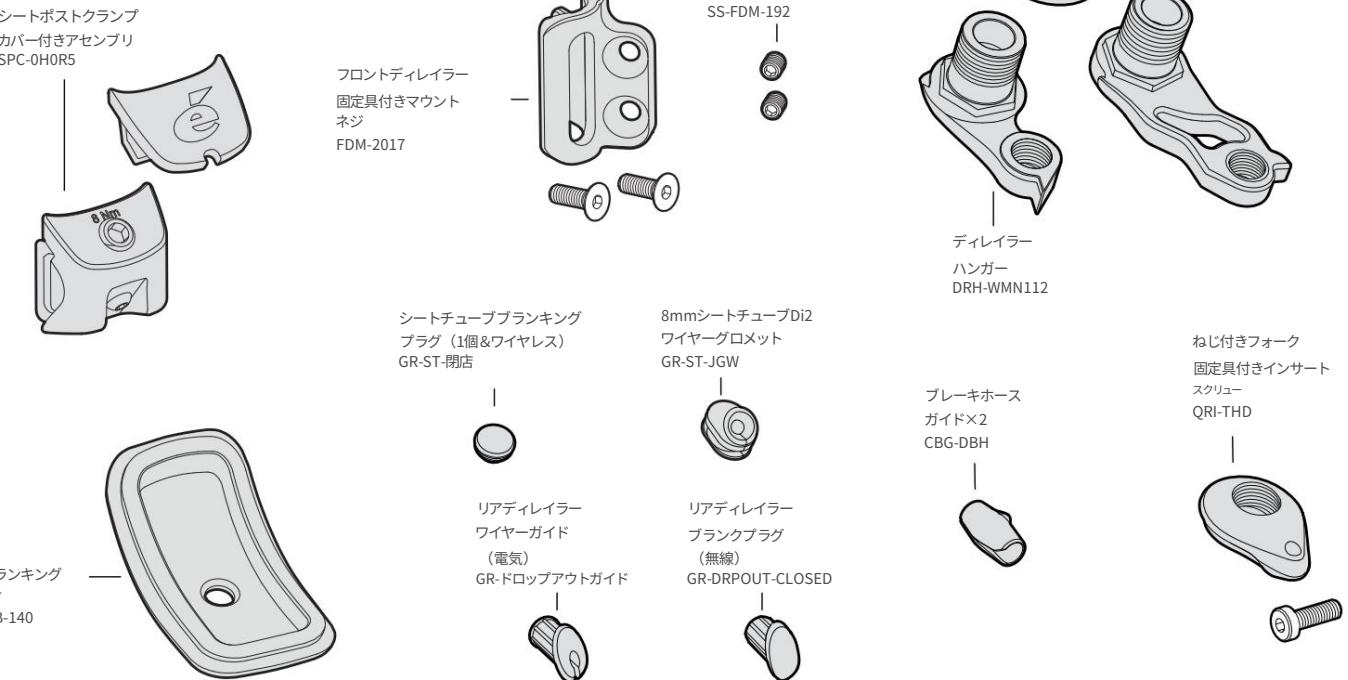
アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
BBプランキングプラグ	GR-BB-140
リアディレイラー 固定ナット付きハンガー	DRH-WMN112
シマノダイレクトマウント RDH (取り付けナット付き)DRH-SDM	
固定ネジ付きねじ付きフォーク インサート	QRI-THD
シートチューブプランキング プラグ (1個&ワイヤレス)	GR-ST-閉店
8mmシートチューブDi2 ワイヤーグロメット	GR-ST-JGW
ブレーキホースガイド	CBG-DBH
FDMプランクネジ (1個)	SS-FDM-192
フロントディレイラー 固定具付きマウント ネジ	FDM-2017

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
ドロップアウトブランкиングプラグ 無線	GR-DRPOUT-CLOSED
ドロップアウト電線 ガイド	GRドロップアウトガイド
SP24 シートポスト w/ ヘッド0mm	SP-SP24-ゼロ
SP24 シートポスト w/ ヘッド15mm	SP-SP24-15MM
シートポストバッテリー マウント	MT-BINT-SP2
シートポストクランプ付き カバー	SPC-0H0R5
サーヴェロ フロントエアロ スルーアクスル - 取り外し可能 ハンドル	QRA-AERO2-F
サーヴェロ リエアロ スルーアクスル - 取り外し可能 ハンドル	QRA-AERO2-R
サーヴェロ フロントエアロ スルーアクスル	QRA-AERO-F
サーヴェロ リエアロ スルーアクスル	QRA-AERO-R

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
ST32用ゴムプラグ トップキャップ	PL-338
D字型 圧縮プラグ	FKI-CL005-517A
アクセサリーマウントキット (フロント)	MT-LM-F-004
アクセサリーマウントキット (後方)	MT-LM-R-003
チーンステープロテクター	プロ-CS-508
スプリットリング 312	SR-312
ST31/32 HSスペーサーキット SK-032	
ペアリングトップキャップ - 高さ22mm	BC-506
ペアリングトップキャップ-ショート (7mm)	BC-413
SP18 シートポスト w/ ヘッド25mm	SP-SP18-25MM

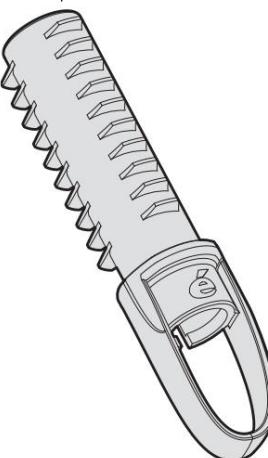
## 小さな部品

R5フレームは、ブランドを問わず、電動ソフトシステムをシームレスに統合できるよう設計されています。そのためには、以下に示すパートが必要になる場合があります。

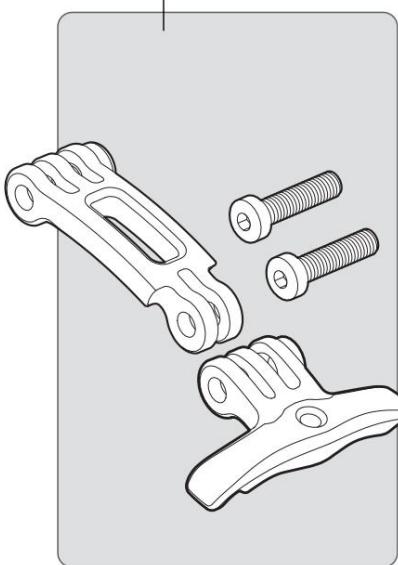


## 小さな部品

シートポスト  
バッテリーマウント  
MT-BINT-SP2

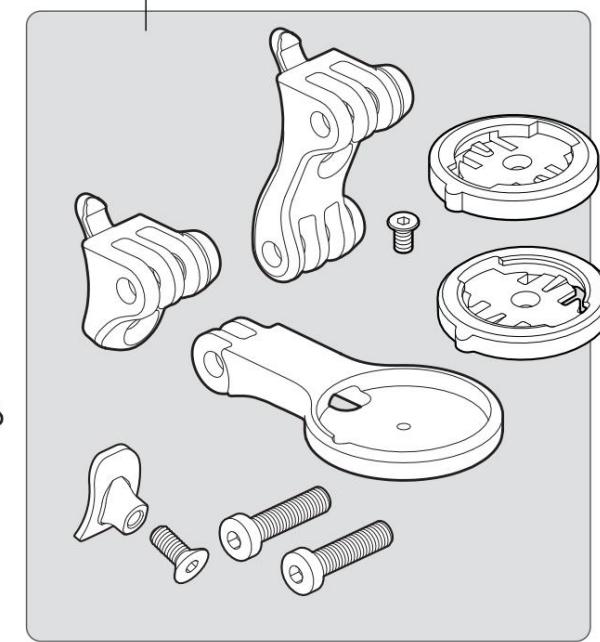


アクセサリーマウント  
キット（リア）  
MT-LM-R-003



取り付け手順については11ページと12ページを参照してください。

ST32 アクセサリマウントキット  
(フロント)  
MT-LM-F-004

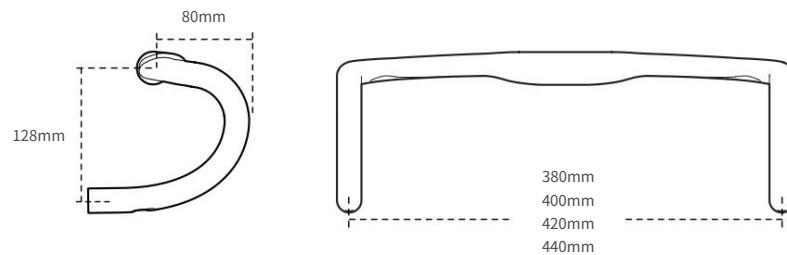


取り付け手順については11ページを参照してください。

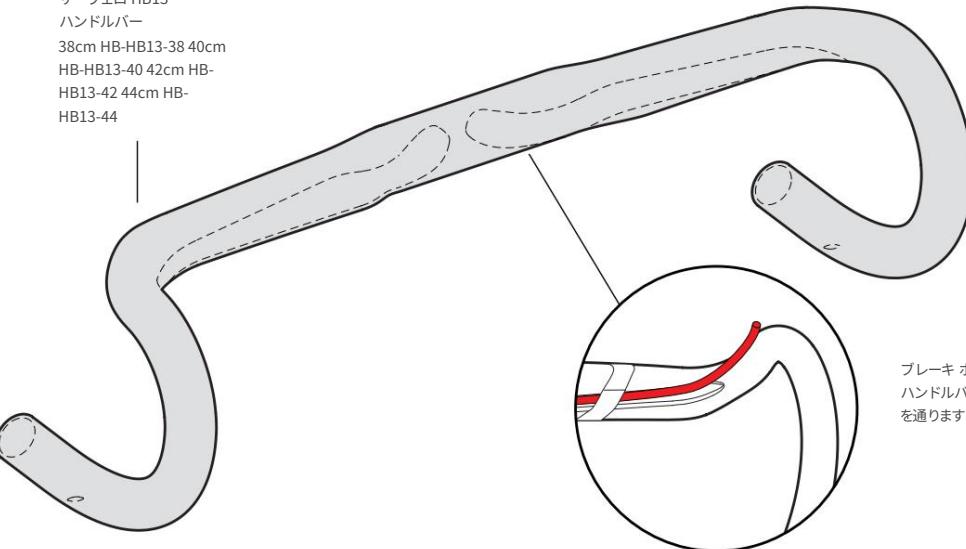
## HB13 ハンドルバー

### ⚠️ WARNING

ハンドルバー、ステム、フォークの組み立てには、Cervélo純正コンポーネントと付属のハードウェアのみを使用してください。指定されたパーツを使用しない場合、またはこれらの指示に従わない場合、走行中に制御不能になり、重傷を負う可能性があります。



サーヴェロ HB13  
ハンドルバー  
38cm HB-HB13-38 40cm  
HB-HB13-40 42cm HB-  
HB13-42 44cm HB-  
HB13-44



ブレーキ ホースと Di2 E-Wire は、  
ハンドルバーの下側のチャネル内  
を通ります。

## ST31 ステム

サーヴェロ ST31 ステム  
(炭素)

80mm ST-C031-80 90mm

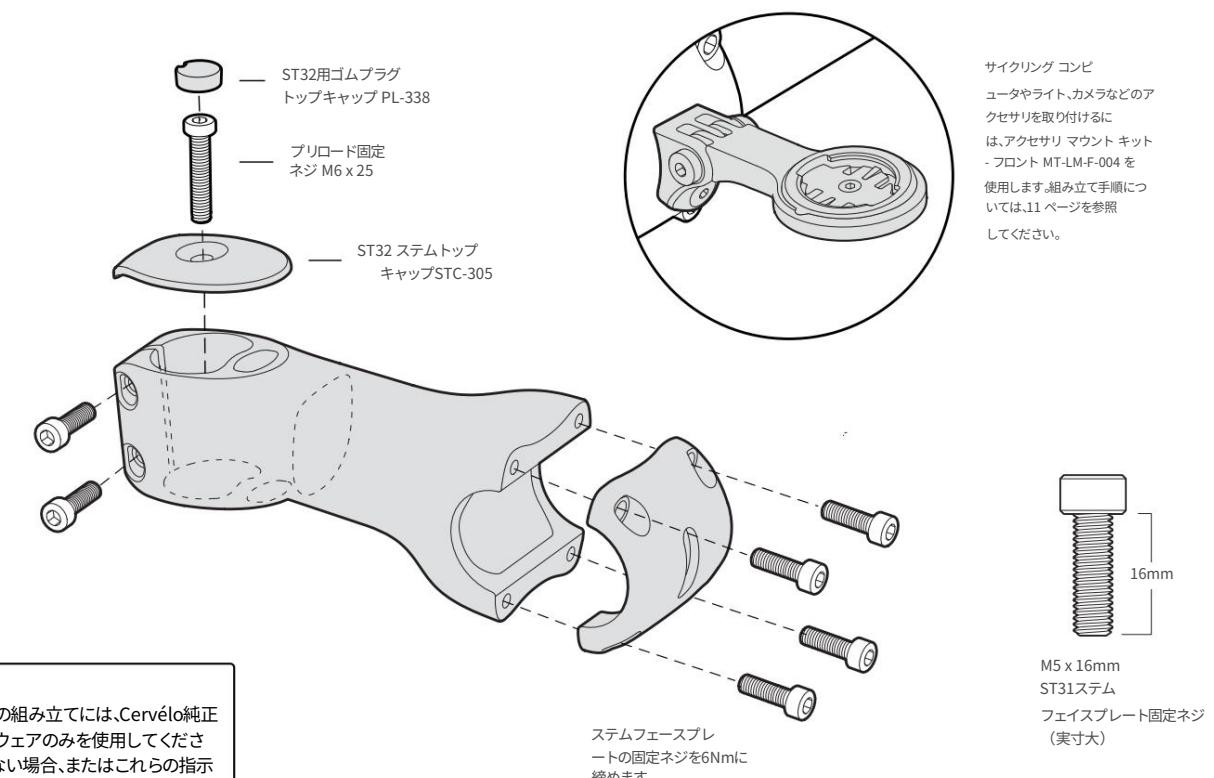
ST-C031-90

100mm ST-C031-100

110mm ST-C031-110

120mm ST-C031-120

130mm ST-C031-130

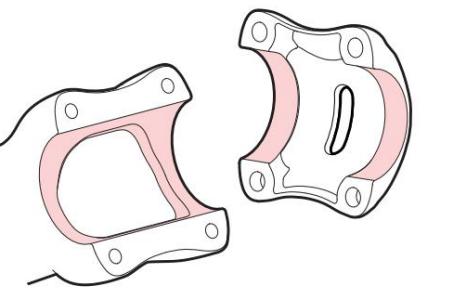
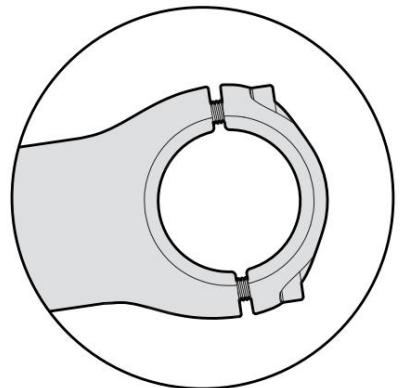


1. ステム本体とフェースプレートがハンドルバーのクランプ領域に接触する表面(右図参照)に  
カーボン アセンブリ ベーストを塗布します。

2. ハンドルバーをステム本体の中央に配置し、固定します。  
フェースプレートを取り付け、すべてのフェースプレート固定ネジを指で締めます。

3. 上部および下部のステムとフェースプレートの隙間が均等になるまで、星型パターンに従ってフェ  
ースプレート固定ネジを均等に締めます。

4. トルクレンチを使用して星型パターンで最終締め付けを行います。  
最大6Nm。

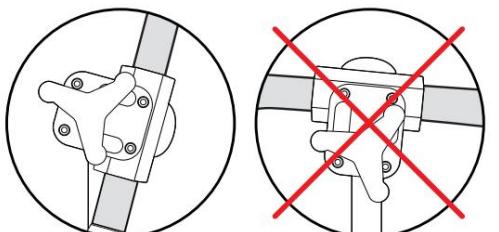


追加スタッ  
クのために  
ST31 ステム  
を反転しないでく  
ださい。

## フレームとコンポーネントの準備

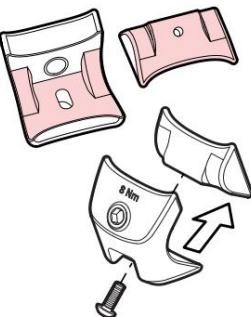
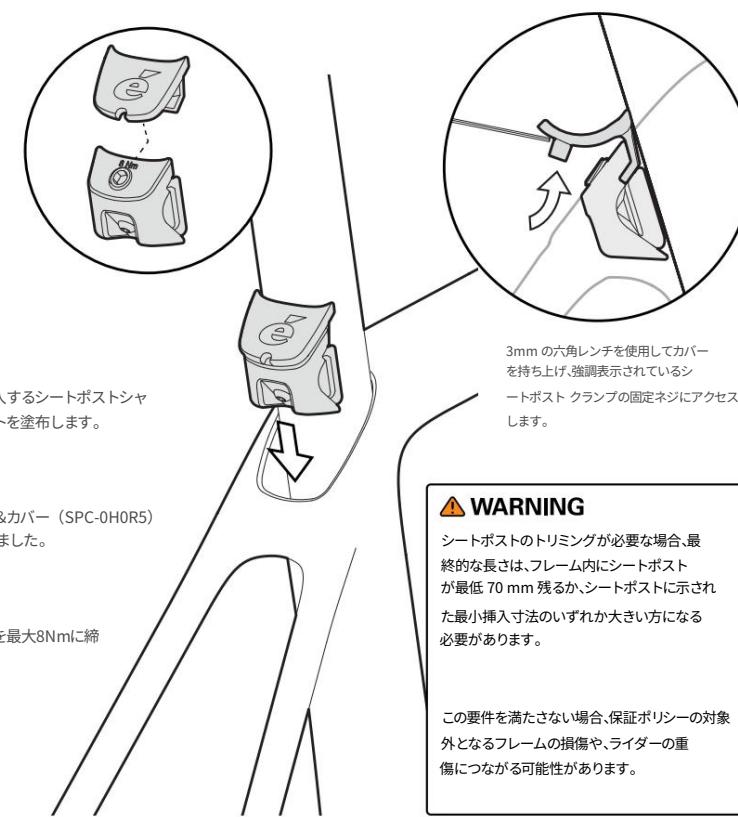
### WARNING

固定されたシートポストのみを使用してフレームを保持します。  
トップチューブをクランプするとフレームが損傷し、保証が無効になります。



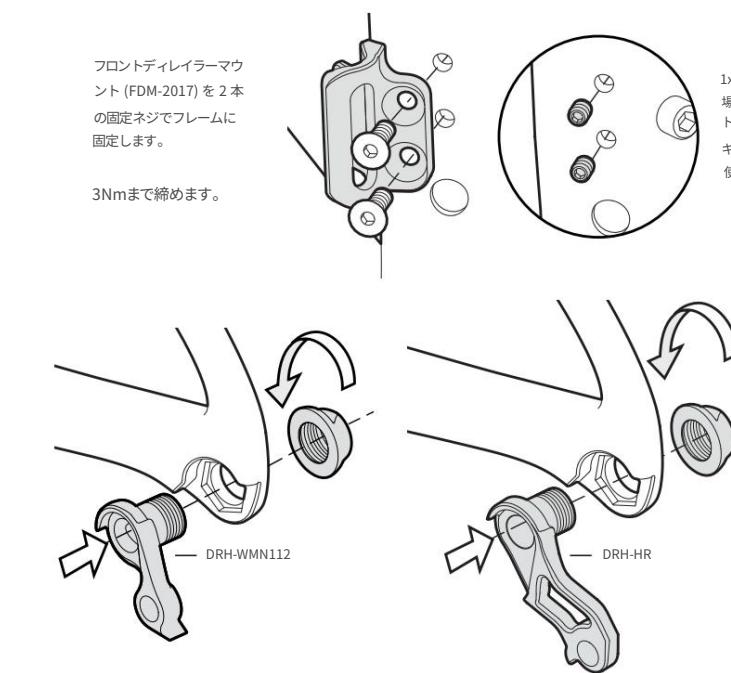
フレームに取り付ける前に、シートポストクランプの上にカバーを圧入します。

注意:カバーを使用しないと、蓄積したゴミによりシートポストが固まる可能性があります。

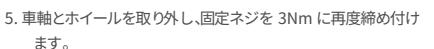
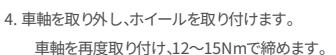
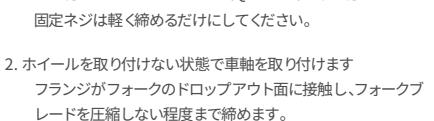
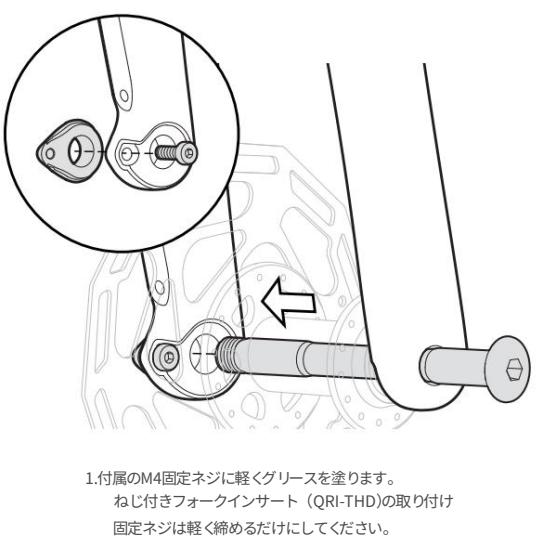


フロントディレイラーマウント (FDM-2017) を 2 本の固定ネジでフレームに固定します。

3Nmまで締めます。



1x チェーンリング セットアップの場合は、固定ネジの代わりにフロントディレイラーマウント プランギング ネジ (SS-FDM-192) を使用します。

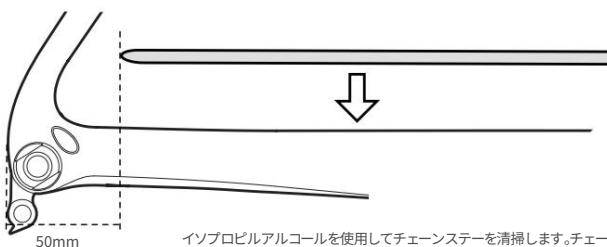


リア ディレイラーハンガー固定ナットに軽くグリースを塗り、リア ディレイラーハンガー (DRH-WMN112) またはダイレクトマウント リア ディレイラーハンガー (DRH-SDM) のいずれかを指で締めて取り付けます。  
後輪取り付け後に最終締め付けを行います。

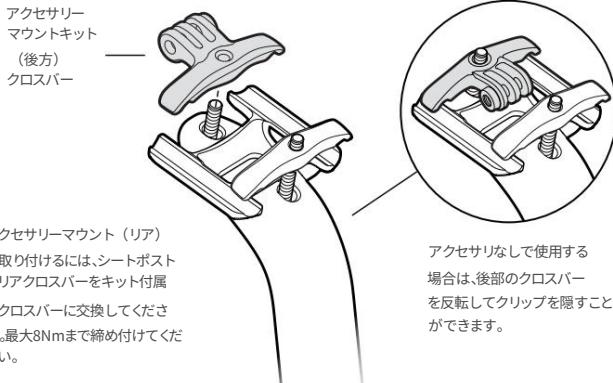
### WARNING

後輪を取り付けていない状態でリアディレイラーハンガーアセンブリを本締めしないでください。ディレイラーの位置がずれ、変速不良が発生する可能性があります。

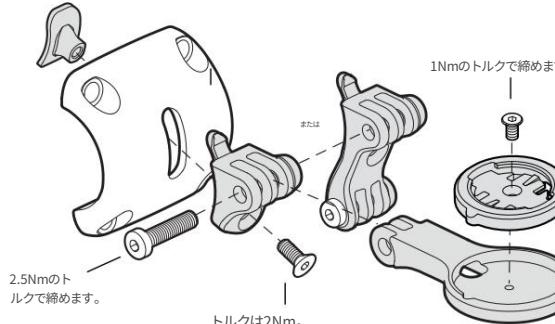
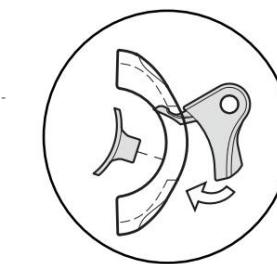
## フレームとコンポーネントの準備



イソプロピルアルコールを使用してチェーンステーを清掃します。チェーンステー プロテクター (PRO-CS-508) の粘着面をはがし、ガードをフレームに固定して取り付けます。  
下部後方端は、リアドロップアウトの背面から約 50 mm 前方にある必要があります。



ST31 アクセサリ マウント (MT-LM-F-004) を取り付けるには、ST31 ステム フェースプレートに角度を付けてマウントし、2Nm にトルクをかけます。

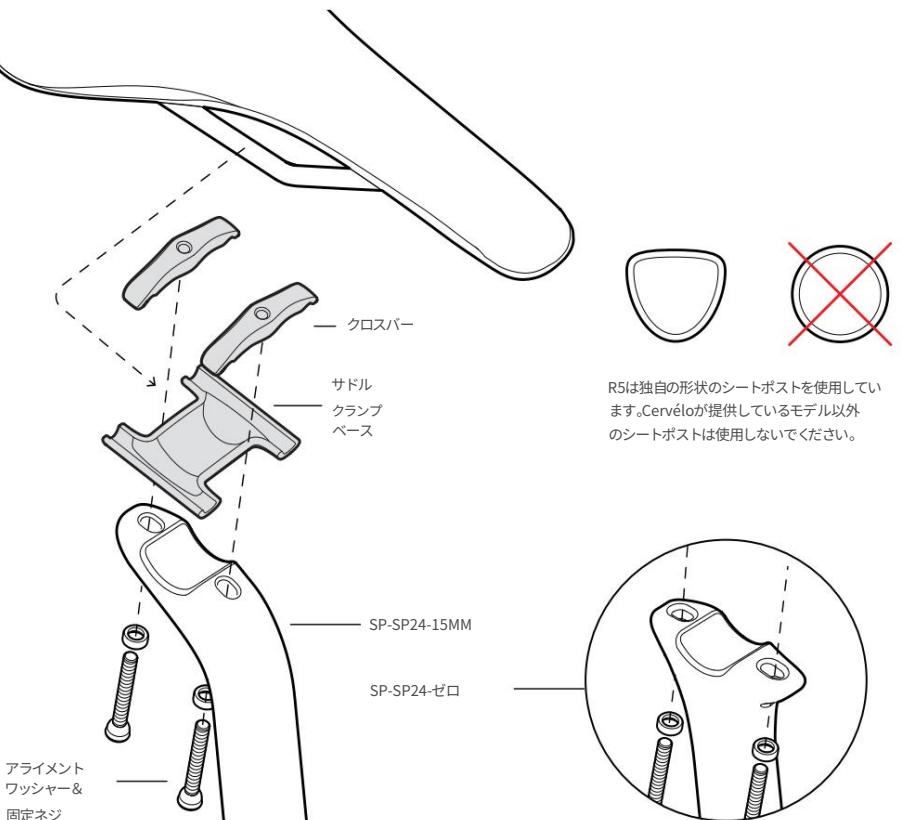


## シートポストの組み立てと取り付け

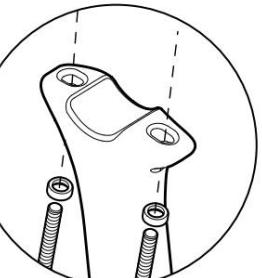
1. シートポストの上面にカーボンアセンブリコンバウンドを薄く塗布し、調整スロットの周囲を覆うようにします。

2. サドルレールをクロスバーとサドルクランプベースの間に配置して、シートポストに取り付けます。

3. アライメントワッシャーを取り付けた状態で、軽くグリースを塗布した固定ネジを締め付け、シートポストにアセンブリを取り付けます。固定ネジは両側交互に1/2回転ずつ締め付けます。サドルの位置を調整したら、固定ネジを最大8Nmで締め付けます。



R5は独自の形状のシートポストを使用しています。Cervéloが提供しているモデル以外のシートポストは使用しないでください。



# フォークの準備と取り付け

1. ベアリングポケットにグリースを塗り、上部および下部のヘッドセットベアリングをフレームに取り付けます。

2. フレームに付属のフォークを完全なヘッドセット、必要なスペーサー、ステムを備えたヘッドチューブ。

3. 必要最低限の圧力をかける  
アセンブリが完全に固定されていることを確認してください。ステムの上部にあるステアチューブに印を付けます。

4. フォークを取り外し、最初の印から4mm下の位置にフォークステアラーチューブの明確な印を付けます。この印がステアラーチューブのカットラインとなるため、この測定値が正しいことを確認してください。

5. フォークステアラーをトリミングするには、カーボンの切断に適したのこぎりと切断ガイドのみを使用してください。

6. D型コンプレッションプラグを挿入し、締め付けて固定します。ステムを取り付けた後で最終トルクをかけてください。

7. 下部ベアリングをフォークステアラーの上に置き、ヘッドチューブの下からフレームに挿入します。

8. ステアラーに、アッパーべアリング、スプリットリング、ベアリングトップキャップ、システムスペーサー、ステムの順に取り付けます。ステムトップキャップは取り付けないでください。

9. 圧縮プラグを8Nmで締めます。  
トルクレンチ。

10.ステムトップキャップとプリロード固定ネジをステムに取り付けます。プリロードボルトは、ヘッドセットの遊びを完全になくしへアリングがスムーズに回転することを確認する程度に締め付けます（通常1~2 Nm）。

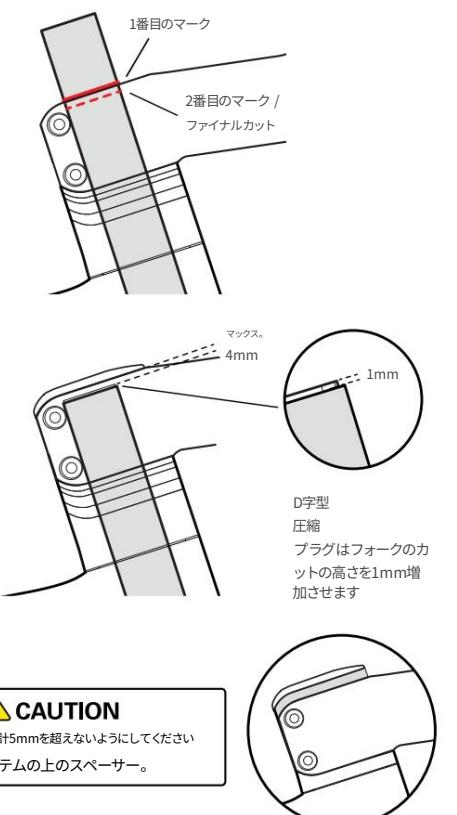
11.ステムをフォークに固定するボルトを最大5Nmまで締めます。

**WARNING**  
炭素複合材料の切断時に発生する粉塵を吸い込まないようにしてください。

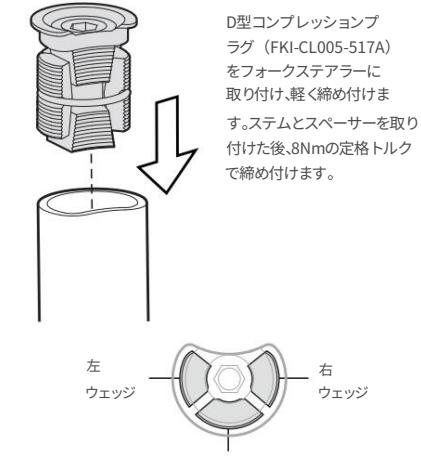
**WARNING**  
ステアラー チューブを不適切に切断すると、重大な傷害または死亡につながる可能性のある故障が発生する可能性があります。

**WARNING**  
ベアリングトップキャップを含めたスペーサーの合計最大高が 52 mm を超えないようにしてください。

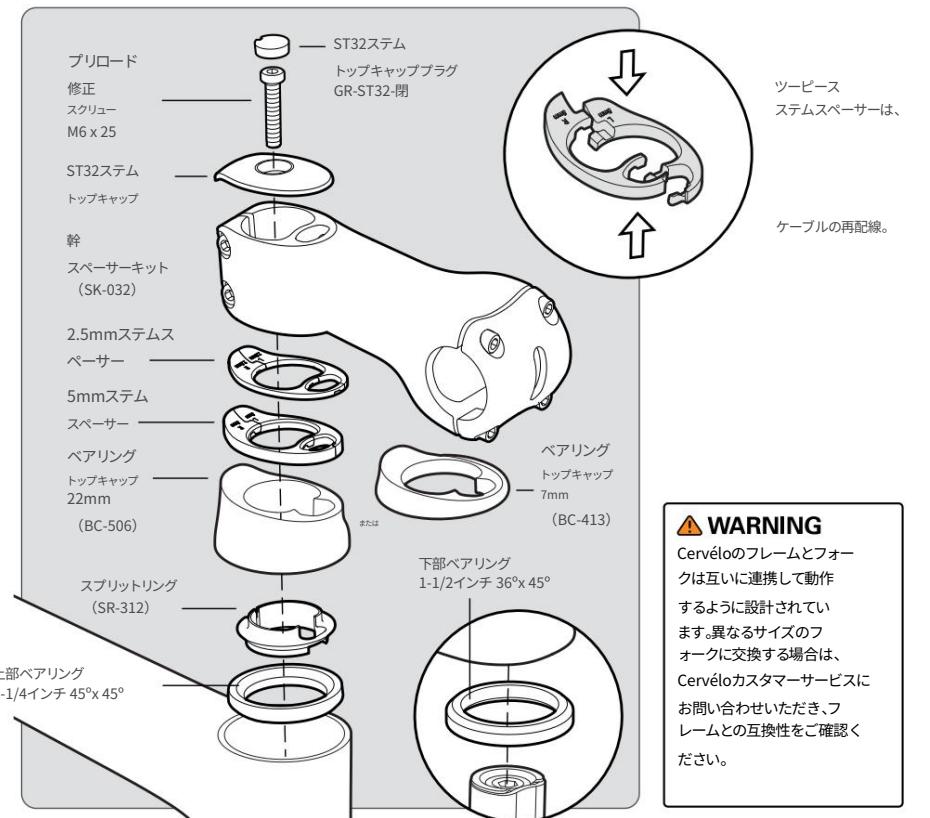
**CAUTION**  
合計5mmを超えないようにしてください  
ステムの上のスペーサー。



**CAUTION**  
コンプレッションプラグの構成部品は左右で異なります。部品を誤って再組み立てるか、システムのプリロードが失われる可能性があります。正しい組み立て方法については、表示されている画像を参照してください。



**WARNING**  
圧縮プラグを推奨の8Nmの最大値を超えて締め付けないでください。  
圧縮プラグは 8Nm を超えて締め付ける必要があります。  
Cervélo カスタマーサービスにお問い合わせください。



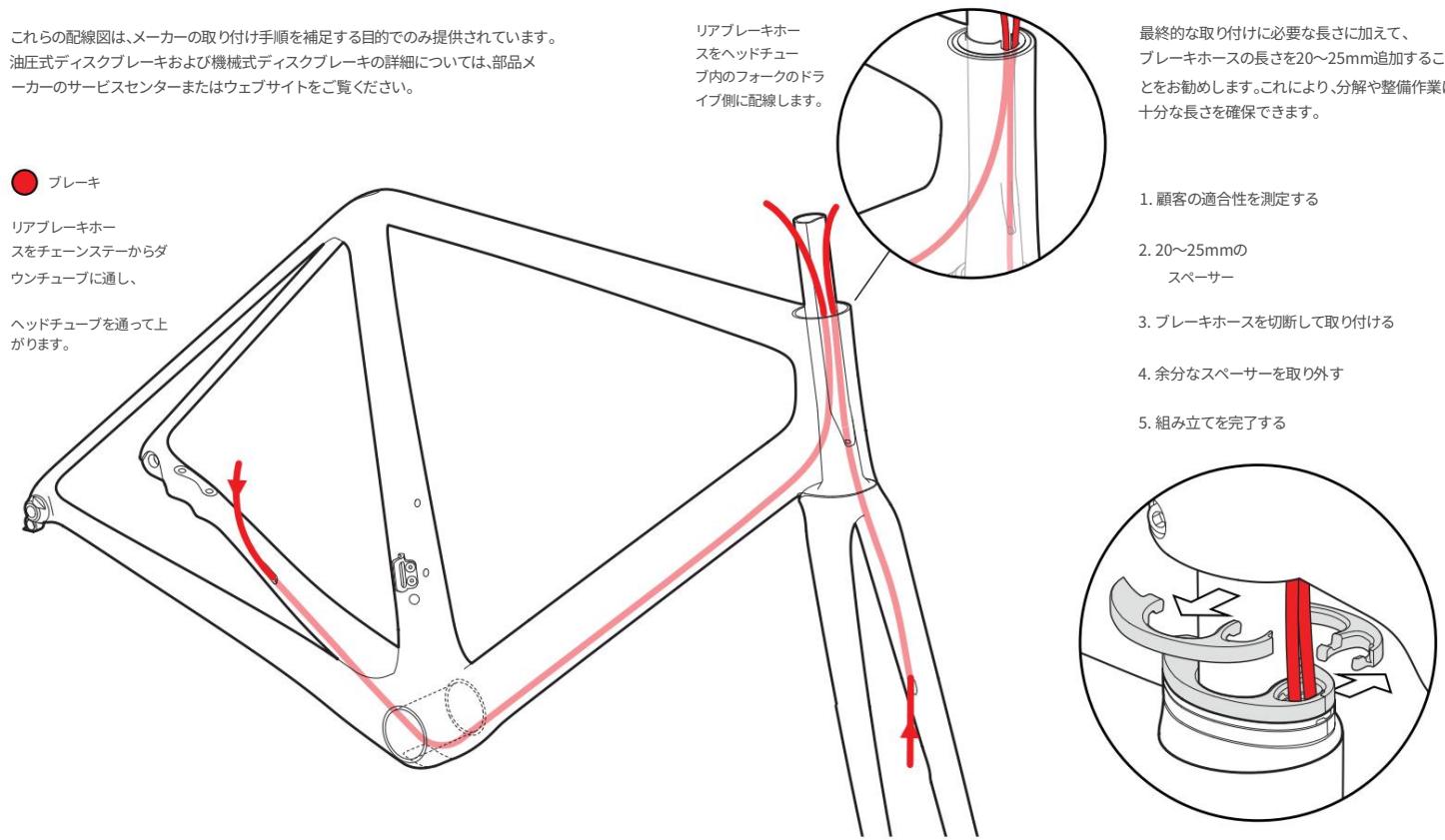
ツーピース  
システムスペーサーは、

ケーブルの再配線。

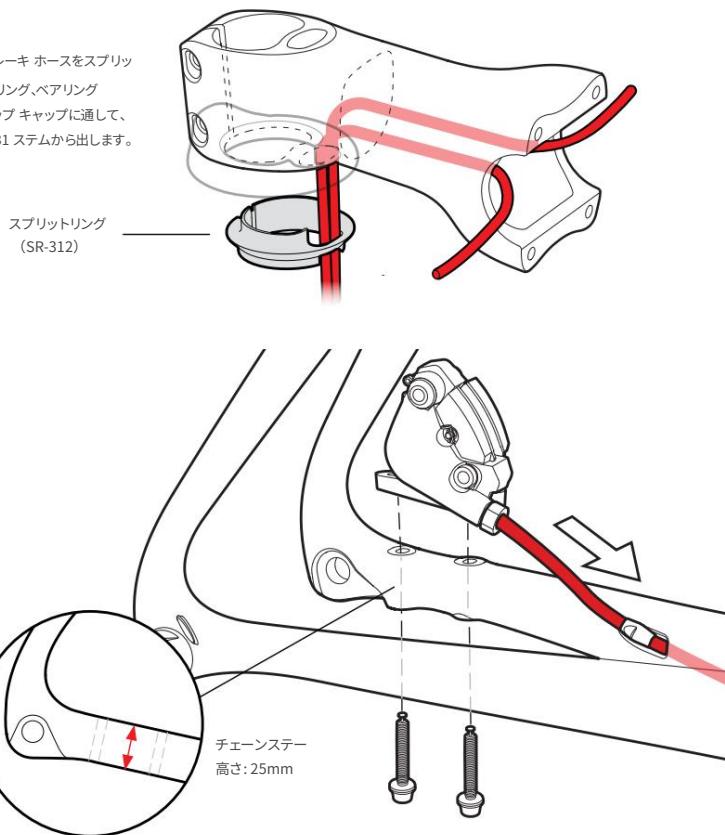
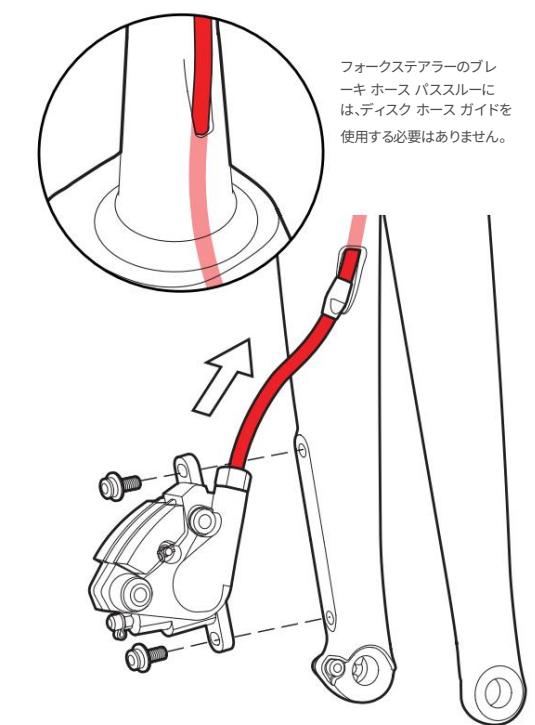
**WARNING**  
Cervéloのフレームとフォークは互いに連携して動作するように設計されています。異なるサイズのフォークに交換する場合は、Cervélo カスタマーサービスにお問い合わせいただき、フレームとの互換性をご確認ください。

## ブレーキホースの配線

これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。  
油圧式ディスクブレーキおよび機械式ディスクブレーキの詳細については、部品メーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覗ください。



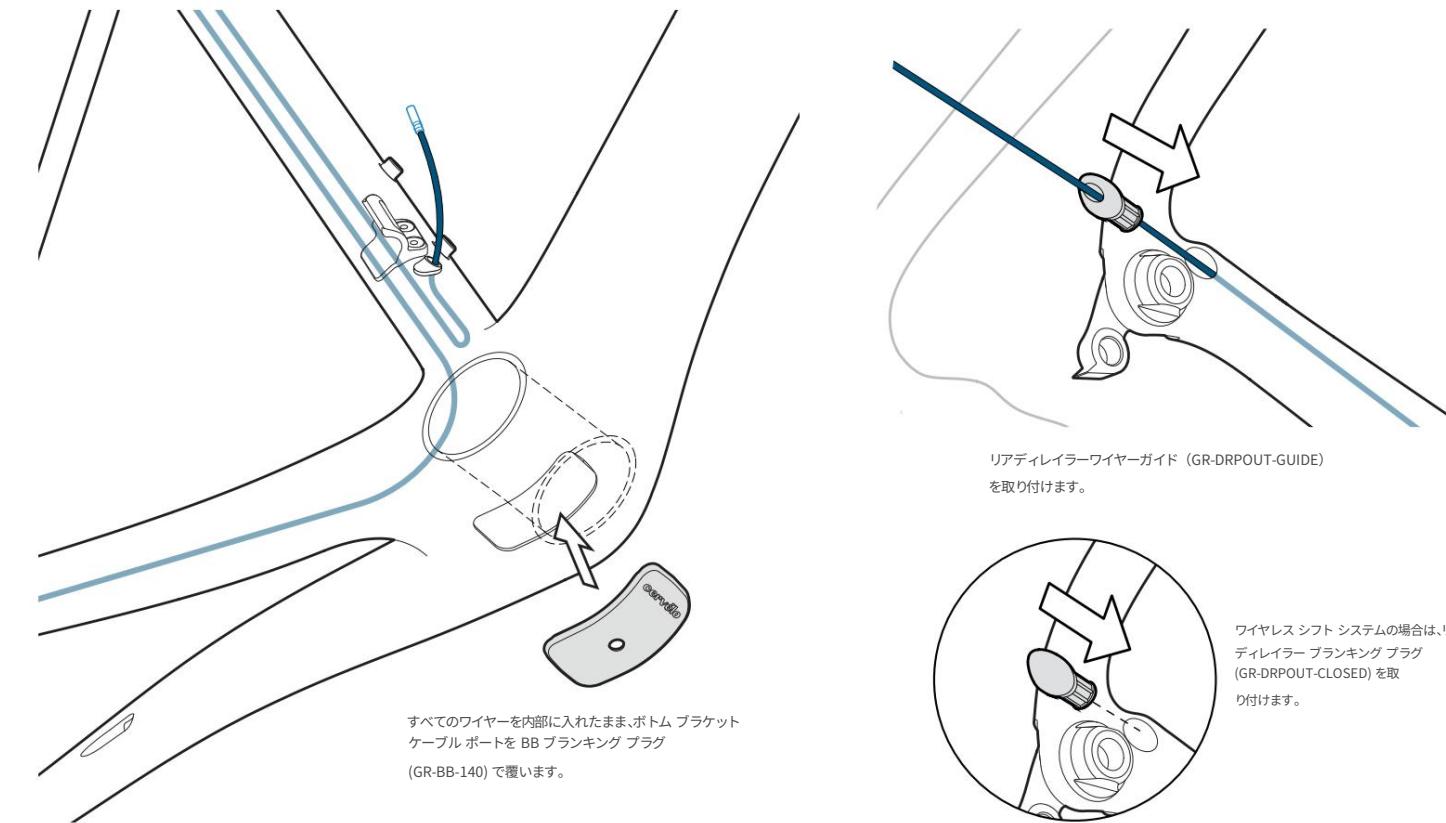
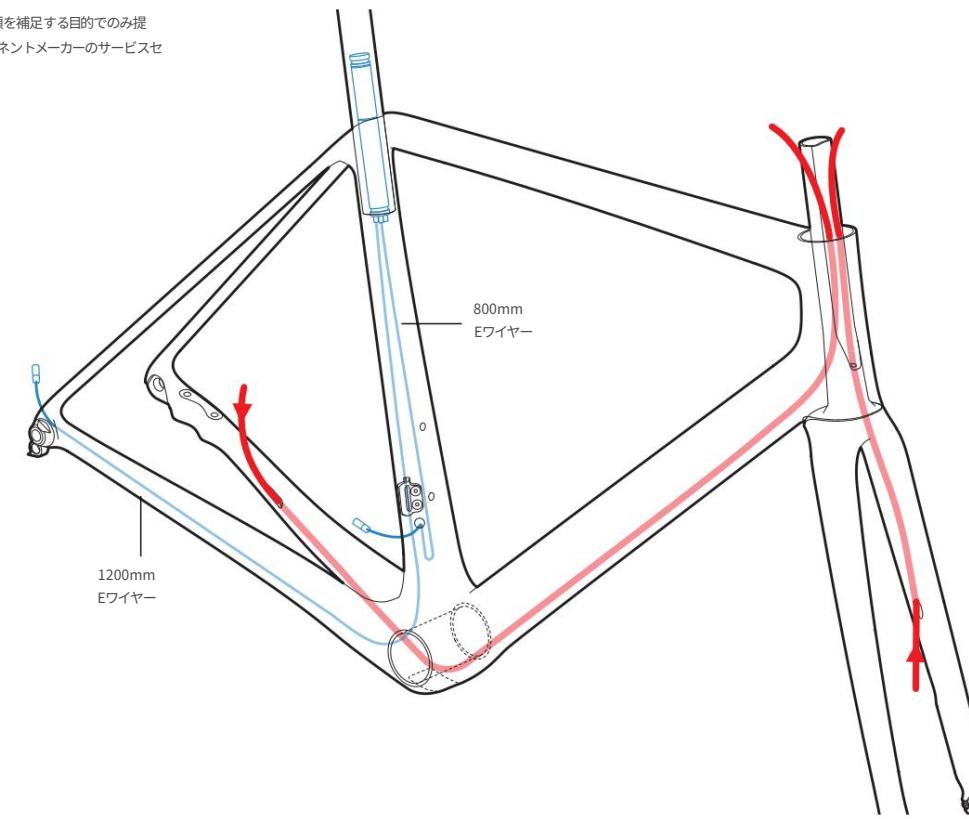
ディスクホースガイド (CBG-DBH)を使用して、油圧ブレーキホースをフレームとフォークに通します。メーカーの指示に従ってキャリパーを取り付け、調整します。



## 電線配線と設置

これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。詳細については、コンポーネントメーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

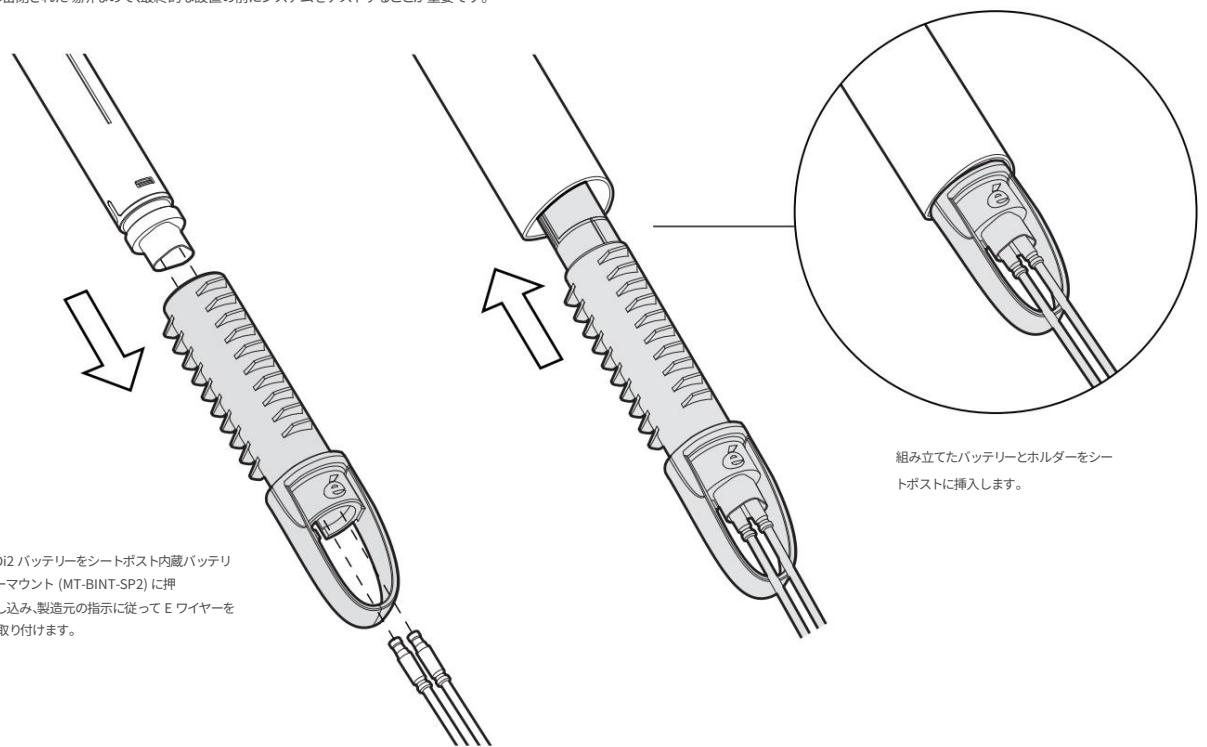
- ブレーキ
- Eワイヤー(SD300)



## Di2バッテリーの取り付け

Shimano Di2システム用のバッテリーは、シートポスト内蔵バッテリーマウント (MT-BINT-SP2) を使用してシートチューブ内に取り付けられます。

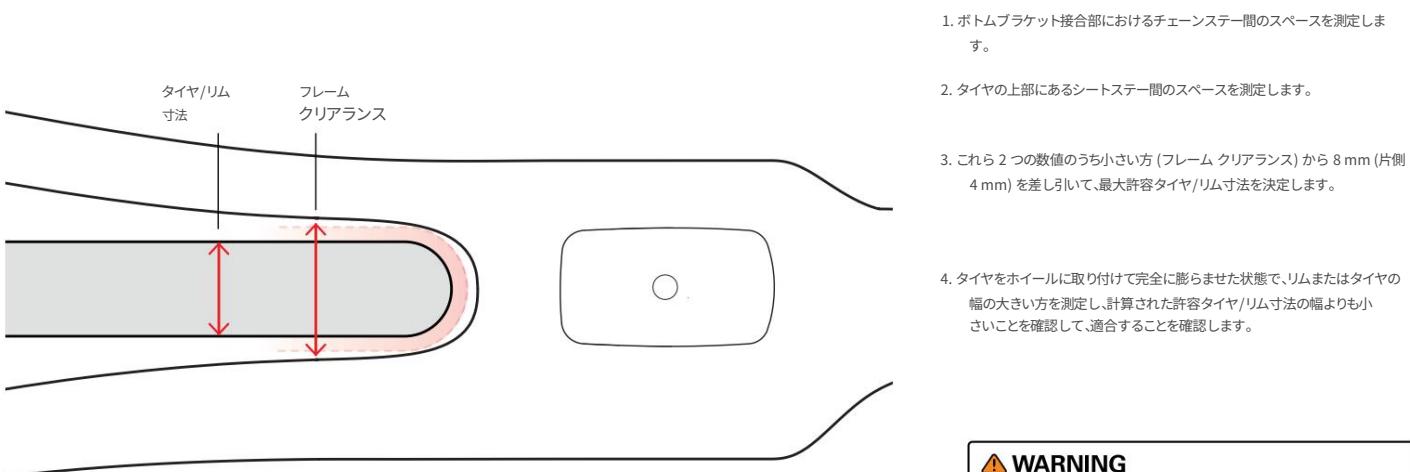
これは密閉された場所なので、最終的な設置の前にシステムをテストすることが重要です。



Di2バッテリーをシートポスト内蔵バッテリーマウント (MT-BINT-SP2) に押し込み、製造元の指示に従ってEワイヤーを取り付けます。

## タイヤ/リムクリアランス

Cervéloバイクは、タイヤクリアランスに関するISO 4210-2:4.10.2規格に準拠しています。これらの安全基準を遵守し、限定生涯保証を維持するには、タイヤとフレームのあらゆる要素の間に最低4mmのクリアランスを確保する必要があります。タイヤとリムの接合部はますます複雑化しているため、Cervéloではタイヤを選ぶ前に利用可能なスペースを確認することを推奨しています。

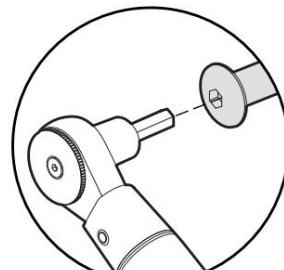


### WARNING

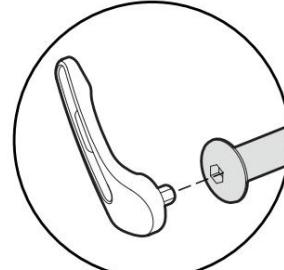
タイヤまたはリムとフレームまたはフォークが接触する  
と、走行中に制御を失い、重大な傷害を負う可能性があります。

これらのガイドラインに従わなかった場合、Cervélo 限定生涯  
保証の対象外となるフレームの損傷が発生する可能性  
があります。

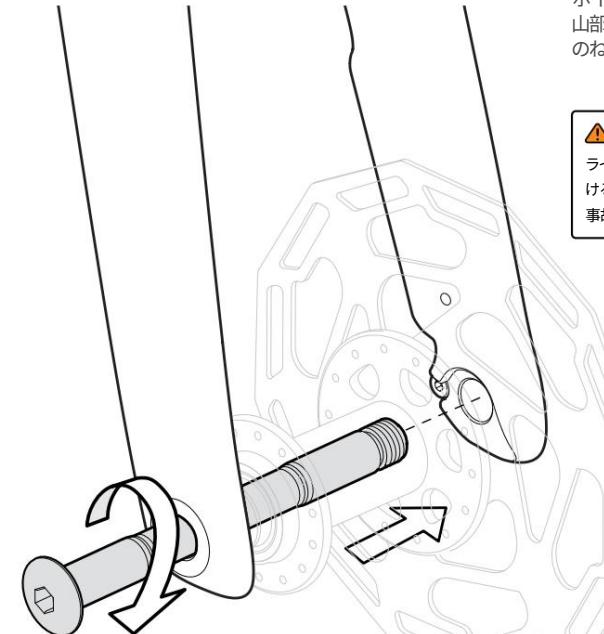
## エアロスルーアクスルの取り付け



6mm六角レンチ/トルクレンチ  
または



サーヴェロエアロ  
スルーアクスル付き  
取り外し可能なハンドル  
(QRA-AERO2-F &  
QRA-AERO2-R)

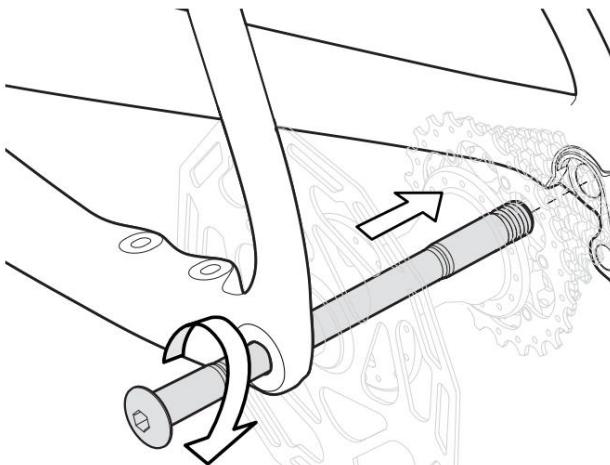
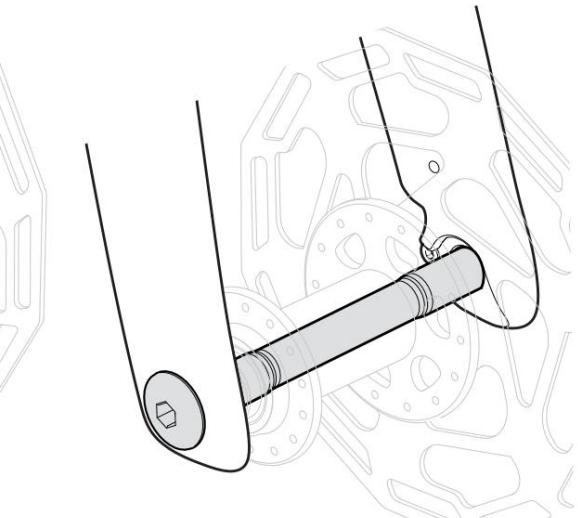


フロントアクスルを12~  
15Nmに締めます。

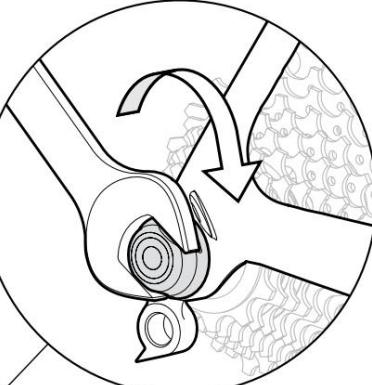
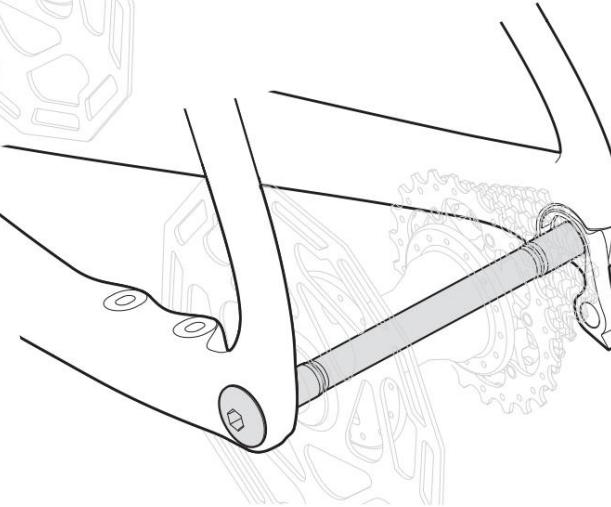
ホイールを固定するには、グリースを塗布した車軸をドロップアウトとホイールハブに通し、車軸のねじ山側をねじ込み式インサートのねじ山部分に合わせます。位置が合ってかみ合ったら、車軸をインサートのねじ山部分に時計回りにねじ込み、しっかりと固定します。

### WARNING

ライダーの安全を確保するためには、Cervélo Aero Thru-Axleを正しく取り付けることが不可欠です。正しく取り付けないと、ライダーが重傷を負う可能性のある事故につながる可能性があります。



リアアクスルを12~15Nmに  
締めます。



17mmレンチを使用して、リアディレイラーハンガーナットを最終締め付けします。トルクは12~15Nmです。この作業は初期組み立て時にのみ行うため、追加の調整は必要ありません。

### WARNING

製造元の指示に従ってブレーキを調整します。

## R5フレームの詳細

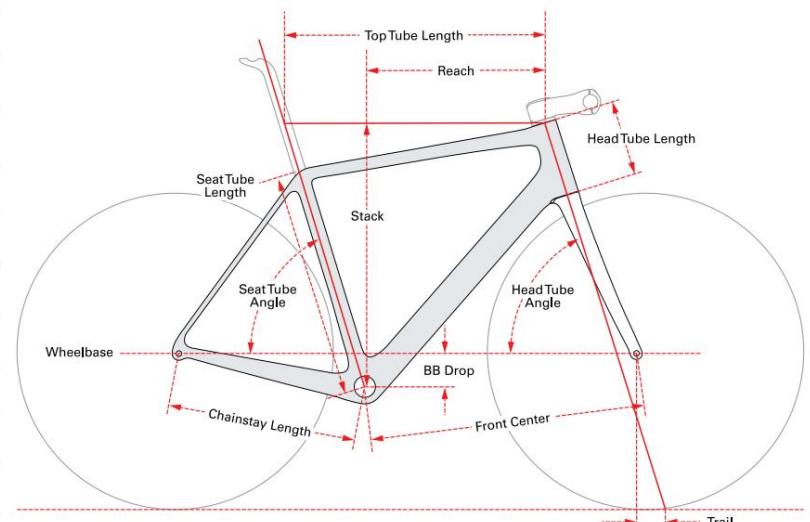
R5 (FM140)	
バイク名	R5
モデル年	2022
シリアル番号コード	SN140
フレームコード	FM140
フォークコード	FK140
ブレーキマウントタイプ	フラットマウントディスク
チェーンステーの高さ（フラットマウント）	25mm
フレームサイズ	48/51/54/56/58/61
ホイールサイズ	700セント
BBタイプ	BBRight
ヘッドセットの種類	一体型1-1/4インチ x 1-1/2インチ

\* タイヤの測定は、タイヤがリムに取り付けられて空気が入った状態で、タイヤの最も広い部分で行います。タイヤとフレームまたはフォーク要素の間には 4 mm の距離が必要です。

R5 (FM140)	
上部ヘッドセットベアリング寸法	1-1/4インチ、34x46.8x7.45°x45°
下部ヘッドセットベアリング寸法	1-1/2インチ、40x51.8x7.5.36°x45°
シートポスト	SP-SP24-ZERO, SP-SP24-15MM, SP-SP18-25MM
シートポストクランプ	SPC-0H0R5
リアディレイラーハンガー	DRH-WMN112
リアディレイラーハンガー（シマノDM）	DRH-HR
フロントディレイラーハンガー	FDM-2017
フロントスルーアクスル寸法	12 x 100MM
リアスルーアクスル寸法	12 x 142MM
フォークロップアウトインサート	QRI-THD
最大タイヤ幅（実寸）	34mm (4mmのクリアランスあり)*

## R5フレームジオメトリ

R5 (FM140)	48cm	51cm	54cm	56cm	58cm	61cm
到着	363mm	371mm	380mm	389mm	398mm	407mm
スタック	497mm	522mm	547mm	572mm	597mm	622mm
ボトムブラケット 落とす	74.5mm	74.5mm	72mm	72mm	69.5mm	69.5mm
チェーンステー 長さ	410mm	410mm	410mm	410mm	410mm	410mm
シートチューブ角度73		73度	73度	73度	73度	73度
ヘッドチューブ角度71		72度	73度	73度	73度	73度
フォークの長さ (車輪からクラウンまで)	373mm	373mm	373v		373mm	373mm
フォークオフセット	57.5mm	51.5mm	45.5mm	45.5mm	45.5mm	45.5mm
フロントセンター	574mm	576mm	578mm	594mm	611mm	628mm
ヘッドチューブ 長さ	93mm	114mm	137mm	163mm	192mm	218mm
ホイールベース	972mm	974mm	977mm	994mm	1011mm	1028mm
スタンドオーバー 身長	695mm	724mm	755mm	778mm	800mm	824mm
シートチューブ 長さ	403mm	434mm	463mm	486mm	503mm	526mm
トップチューブ長	515mm	531mm	548mm	564mm	581mm	598mm



サーヴェロ カスタマーサポート

カスタマーサポートへのお問い合わせ  
Cervélo への質問を送信するには、[www.cervelo.com/contact-us](http://www.cervelo.com/contact-us) にア  
クセスしてください。

**製品登録**  
[www.cervelo.com/support](http://www.cervelo.com/support) にアクセスし、MyCervélo アカウントを通じて Cervélo 自転車を登録してください。

**マニュアル**  
Cervélo 製品の詳細については、[www.cervelo.com/product-manuals](http://www.cervelo.com/product-manuals) をご覧ください。

**保証**  
Cervélo の保証ポリシーの詳細については、[www.cervelo.com/warranty](http://www.cervelo.com/warranty) をご覧ください。

己

# R5 リテーラー組み立てマニュアル

CER-R5-V2 2022年7月29日

cervelo